

60

丙
昭
和
十
七
年
十
月
十
七
日

立案 昭和十七年十月十七日
決裁 昭和 年 月 日

爵位課長

宗秩寮總裁



宮内事務官

故海軍大佐塚本守太郎位階追陞ノ件

昭和十七年十月十九日
裁可十月十二日達
日官報報告済
臺帳記入

裏面白紙

199



故海軍大佐塚本守太郎位階

追陞一件

右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和十七年十一月十六日

内閣總理大臣東條英機

内

閣

人務第 三二 號

案 起	昭和十七年十一月十六日
裁可	昭和十七年十一月十六日
施行	昭和十七年十一月十六日
決定	昭和十七年十一月十六日

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣書記官

故海軍大佐塚本守太郎 位階
追陞ノ件

辭令案

例 文

十月十二日付

内閣

裏面白紙

綾正五位 昭和十七年十月十二日死亡 故海軍大佐從五位 塚 本 守太郎

大正十二年九月二十日任海軍少尉以來在職十年以上

右文武官 綾位進階内則第四條ノ二ニ依リ

謹テ 奏ス

昭和十七年十一月十四日

海軍大臣 嶋 田 繁太郎



海 軍

十月
十三日

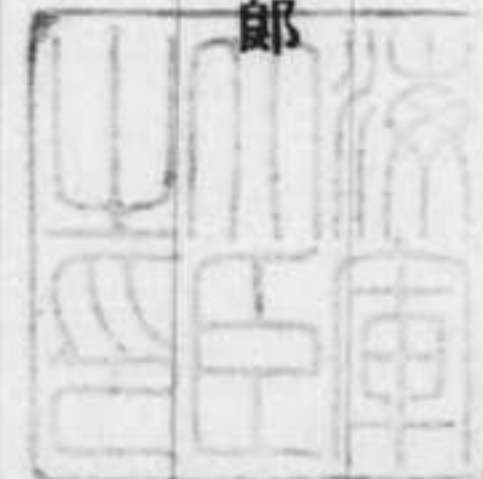
官報
不登載

官報
不登載

海秘人第一九七號

昭和十七年十一月十四日

海軍大臣 嶋田 繁太郎



内閣總理大臣 東條 英機 殿

故海軍大佐塚本守太郎ハ多年軍職ニ在リテ克ク其ノ任務ヲ盡シ功績顯著ノ者ニ候處ソロモン諸島方面ニ於テ作戰ニ從事中十月十二日戦死候ニ付テハ特ニ位一級被追陞度

海軍

別紙上奏書進達ス

(終)